

2月に入っても新型コロナウイルスが猛威を振り、思うように教育活動が展開できない日々を過ごしているところです。3年生は私立高校入試の合格発表を終え、県立高校推薦入試の合格内定通知発表、県立高校一般入試、卒業式と続きます。部活動も2月20日（日）まで活動停止となる中、1年生は職業講話、2年生は立志式の準備を進めているところです。

さて、2月10日（木）に今年度最後の第5回学校運営協議会を開催しました。今回は、学校運営協議会委員の皆様による学校評価が主な内容でした。協議内容は以下のとおりです。



A（期待以上） B（ほぼ期待通り） C（期待を下回る） D（改善を要する）

学校運営協議会委員の評価と考察について

1 豊かな心の育成 評価：B

- (1) スクールカウンセラーは週に一度来校し、スクールソーシャルワーカーは必要に応じ学校や家庭で生徒や保護者の相談に対応してもらっている。
- (2) 感染拡大防止のため学習活動の制限や部活動の停止等で、生徒がストレスを抱えているのではないかと心配である。
→教育相談の時間をこれまでより多く確保し、心のケアに努めている。
- (3) PTA活動の一環として2回の親子ふれあい奉仕作業を実施したが、生徒、保護者とも積極的に取り組んでもらった。
- (4) 学校でタブレットPCを使った誹謗中傷等のいじめは起きていないか。
→代表生徒による検討委員会での使用上のルール作りや職員の指導により、現在のところ発生していないが、1・2学期は家庭でのスマホ等の使用による書き込みがあった。

2 基礎的・基本的な生活習慣の定着 評価：A

- (1) 校則の見直しはどのように進めているのか。
→代表生徒による検討委員会や学校評価の保護者の意見をもとに、時代の流れに応じて具体的に見直しをし、運用している。
- (2) 地域ではほとんどの生徒が元気よくあいさつをしてくれている。

3 学習意欲の向上 評価：B

- (1) ICTの導入により、生徒が意欲的に授業に取り組むようになってきた。
- (2) Wi-Fi環境が全家庭で整っているわけではないが、不登校の生徒やコロナ不安で登校できない生徒にはタブレットPCを持ち帰らせ、学習機会を保障している。
- (3) 学力テストの結果について、本校の地区における位置について把握しているか。
→1年生は上位に付けているが、2・3年生は地区平均を若干下回っている。今後も学力向上に努めていく。

4 学校運営協議会や地域社会との連携 評価：B

コロナ禍の中、リモートで地域の福祉施設等との交流ができています。今後もできる範囲で交流の在り方を検討して行って欲しい。

委員の皆様、お忙しいところご出席いただき、ありがとうございました。来年度もよろしくお願いいたします。